

## あれこれ情報版



コロナ感染第7波が猛烈な勢いで広がり始めています。発熱のある方は必ずお電話でご予約の上お越しください。



コロナの疑いで来院された場合、コロナの検査のみが公費（無料）となります。その他の初診料、処方箋料などは従来通り費用が発生します。また、コロナ感染陽性となった場合は、その後のお薬の処方などにかかる費用は全額公費扱いとなります。



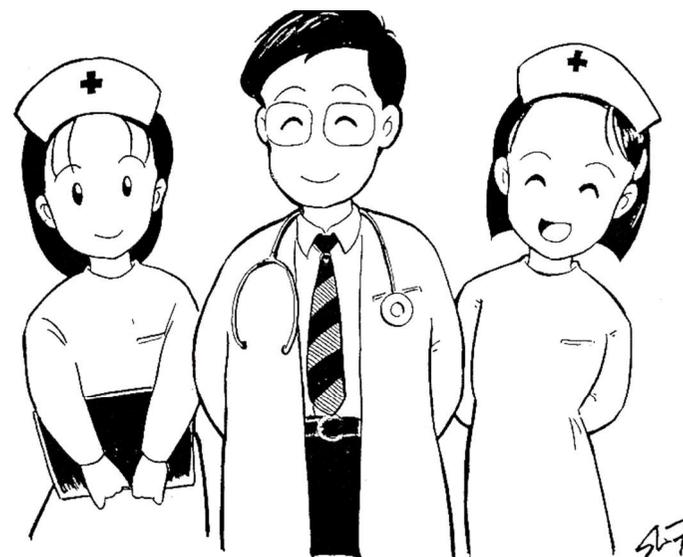
認知症検査をご希望の方は、問診票の記入が必要です。結構量が多いですので、事前に取りに来ていただいでお家で記入されるとスムーズです。



玄関入り口に体温計を設置しています。表面温度を測定しますので、外気温が高い場合、高熱と判定しアラームが鳴ることがあります。宇宙映画の中で不法侵入者があった時のようなアラーム音で驚かれたみなさま、申し訳ございません。もう一度測りなおすか、職員が再度体温計で測らせていただきますのでご心配なく。

# すこやか通信

'22 7-8号 Vol.149



## 児島医院

内科・循環器内科・小児科・皮膚科

神戸市東灘区深江北町 2-8-26

☎078-431-0696

## 診察室こぼれ話

欧米を中心にサル痘の患者が増加しています。世界保健機構（WHO）によると、6月16日現在では2036の確定例がサル痘常在国である35か国から報告されています。死亡例の報告はまだありません。日本での発症もありません。

英国内の症例では男性間の性交渉を行う者に感染例が多いといわれていますが、WHOはすべての症例がそうではないと指摘しています。

サル痘は天然痘に似た特徴を持つウイルス感染症で、ポックスウイルス科オルソポックスウイルス属のサル痘ウイルスが病原体です。アフリカに生息するリスやうさぎなどの齧歯類（ゲッシルイ：物をかじるのに適した歯が一生伸び続ける哺乳類）をはじめ、サルなどウイルスを保有する動物との接触によりヒトに感染します。

サル痘は人から人に感染することがあり、飛沫感染や接触感染が原因です。感染した人や動物の皮膚の病変・体液・血液との接触（性的接触を含む）、患者との接近した対面での飛沫への長時間の曝露、患者が使用した寝具等との接触により感染します。

潜伏期間は7～14日（最大5～21日）です。症状は、発熱、頭痛、リンパ節腫脹などの症状が0～5日程度持続し、発熱1～3日後に発疹が出現します。皮疹は顔面や四肢に多く出現し、徐々に隆起して水疱、膿疱、痂皮となります。多くの場合2～4週間持続し自然軽快するものの、小児例や、あるいは曝露の程度、患者の健康状態などにより重症化することがあります。また合併症として皮膚の二次感染、気管支肺炎、敗血症、脳炎、角膜炎などを起こすことがあります。

診断は水疱や膿疱の内容液や蓋、あるいは組織を用いたPCR検査による遺伝子の検出をはじめ、ウイルス分離・同定や、ウイルス粒子の証明、蛍光抗体法などの方法が知られています。治療法は、日本では薬事承認された薬はなく、対症療法になります。

サル痘は天然痘ワクチンによって約85%発症予防効果があるとされていますし、一番の予防は流行地においては、感受性のある動物や感染者との接触を避けることが大切です。

